

8月 すまいる

[発行日] 2024年8月1日

[発行元] 学校法人常盤学園

子どもの森療育センター

[連絡先] 042-860-1131



今年の夏は100年に1度あるかの猛暑と言われていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

おかげさまで子どもの森療育センターは、今年5月1日に東京都の指定を受け、3か月が過ぎました。この間、お子様方の笑顔があふれ、成長される姿が見られたのは、ひとえにご家族の皆様、ご協力いただいた関係各所のご皆様のおかげです。この場をおかりして御礼申し上げます。

ここで「すまいる」について、ご紹介させていただきます。お子様が呼びやすいように、「すまいる」の愛称を使うことにしました。そして、決める時にこんな思いを込めました。

笑顔が生まれる場所

笑顔がたくさんみられる場所

笑顔が重なってたくさんのつながりができる場所

これからずっと、感謝の気持ちと愛称に込めた思いを忘れずに、ひとりひとりに合った支援ができるように努めてまいります。引き続き、今後のすまいるを温かく見守っていただけますと幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。

発表！ 人気の遊び BEST 3！！

第1位

タオルブランコ



「今日もブランコやりたい！」とリクエストをもらう活動です。

タオルブランコを活動で行う時は、「タオル綱引き」や「タオルそり」といった、強い力を使った体幹に働かせる活動の後に行うことが多いです。タオルブランコはリラックス効果があると言われてるので、頑張った後にゆらゆらされて、ほっとするのもかもしれません。

第2位

かんてんあそび



赤・青・黄色のひんやりした寒天を使った遊びです。ゆびで穴をあけたり、「つめたくて気持ちいいね！」と感触を楽しんだり、色を混ぜ合わせて容器に入れたりして楽しんでいました。「もっと遊びたかった！」とたくさん言われたので、第2回目を計画しています。2回目はもっと楽しんでいただけるように、スタッフ間で試行錯誤中です。

第3位

島わたり



積み木を交互に動かして移動する活動で、自分の身体がどこまで届くのか、体幹に働きかけ、2人の時は協力を目的とした活動です。「次は遠くに置こう」「遠くに置きすぎて、足が届かないよー！」と、自分で気付いて工夫する姿がみられました。立つ、しゃがむの繰り返しなので、大人は汗だくになるのですが、お子さん方は最後まで楽しく取り組んでいました。

すまいるからのお知らせ

😊 8月のご予約状況

	月	火	水	木	金
AM 10:00 ～11:00	○	△	×	△	△
PM 14:00 ～15:00	○	○	○	×	△

○ 申し込み可能

△ 残りわずか

× 申し込み不可

😊 Instagramはじめました

子どもの森療育センターInstagramでは、日々の活動の様子をご紹介します。お時間のある時に、覗いていただけたら嬉しいです。

「いいね！」とフォローもお願いいたします。



Instagramはこちらから→

KODOMONOMORI.RYOUIKU

・・・子どもの森療育センターすまいるについて・・・

子どもの森療育センター

すまいるは、3歳から小学校入学前までのお子様とご家族への、子育て・発達相談と療育を行っています。

「うちの子ちょっと気になる」「このままでいいのかな?」「夜寝なくてこまっちゃう」「お休みの日に何して遊んだらいいんだろう?」等、おひとりで悩まずに、お気軽にご連絡ください。



お問い合わせ

〒194-0204

東京都町田市小山田桜台1-3

☎042-860-1131

☎042-860-1136

✉hattatsu@kodomonomori.org

できなくてもいいんです!!

「何でこんなこともできないんだろう?」と思うことはありませんか?私は、「何で後5分早く起きなかったんだろう」と毎朝後悔しています。ちなみに、今朝も思いました。でも、少し視点を変えて考えると、朝当たり前のように起きることも、幼稚園や会社に行くことも、実は小さな成功がいくつも積み重ねでできていることなんですよ。だから「あたりまえ」というのは「奇跡」なんだと、時々思うんです。そう考えるようになって、「あたりまえ」の日常に感謝できることが多くなった気がします。

すまいるに通っているお子さんは、生まれてから3年から5年くらいしかたっていません。だから、「分からない」「できない」が普通です。私たちは「どうやったらできるようになるかな」「わかってくれるかな」と、あきらめず、一緒に試行錯誤していきたいと思っています。

～つれづれおもうこと～

編集後記

『すまいる』の初回を任せていただき、少しプレッシャー。それ以上に光栄なことだ感謝しています。「すまいる作ります!」と宣言してしまいましたが、実は私継続するというのがとても苦手です。いつまで続けられるだろうかと、今から不安になっています。ですので、「面白かったよ」「今度はこんなこと載せて欲しい」といったご意見がいただけたら、きっと励みになると思います。温かいご意見とご感想をお待ちしています!